



メッセージを読み上げるリッチンズ夫妻



参加した皆さんとの記念撮影

**「白沢村・アフトン町」友好都市フェアウェルレセプションを開催**

白沢村とアメリカ合衆国ワイオミング州アフトン町との友好都市フェアウェルレセプションは、十一月二十四日（金）に公民館で開催されました。

このレセプションは来年月の本宮町との合併を控え、アフトン町との友好都市解消のため開かれたものです。この日、アフトン町から友好都市締結の橋渡しをしたリッチンズ夫妻が訪れ、町長からのメッセージを代読して、交流

のあった皆さんと懇親会を行いました。アフトン町と白沢村は、平成九年十月に友好都市を締結して交流を深めてきました。この中で、両町の皆さんが互いにホームステイをしたり、村内三つの小学校の児童がアフトン小学校の児童とビデオや絵の交換をしたりして、両国の文化を学び、言葉の違いを越えて交流を図ってきました。

アフトン町との友好都市に幕

### 12月村議会定例会

## 村営住宅条例の改正、各会計補正予算など 議案17件を可決

平成18年第4回白沢村議会定例会は、12月5日（火）から8日（金）までの4日間の会期で開かれました。

今回の議会では、村営住宅条例の一部を改正する条例制定や在宅介護支援センター条例を廃止する条例の制定、各会計補正予算など議案17件が審議されました。その結果、全て原案どおり可決されました。その主な内容を紹介します。

なお、今回の議会定例会は、白沢村最後の定例会となりました。



- 条例制定**
  - 馬場村営住宅の用途を廃止するための条例改正
  - 白沢村営住宅条例の一部を改正する条例の制定
  - 白岩字馬場の馬場村営住宅は、老朽化により入居するのは危険な状態なので、村営住宅としての用途を廃止するため、条例の一部を廃止しました。
  - 地域包括支援センター設置による在宅介護支援センターの廃止
  - 白沢村在宅介護支援センター条例を廃止する条例の制定
- 平成十八年四月の介護保険法の改正に伴い、介護相談や高齢者の総合窓口など在宅介護支援センターの機能を果たす「地域包括支援センター」を設置したため、条例を廃止しました。

- 補正予算**

今回の議会で可決された平成十八年度の一般会計と特別会計の補正予算の主なものは次のとおりです。

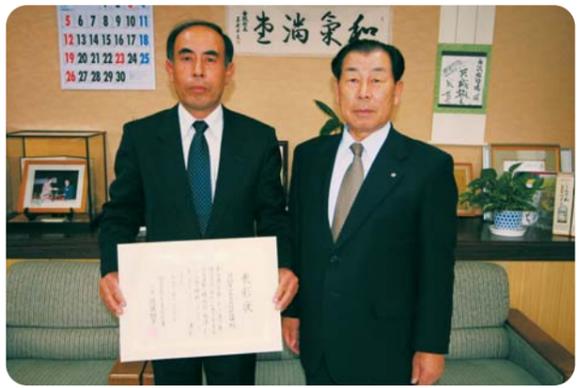
  - 一般会計
    - 歳出の主な内容は、老人保健特別会計への繰出金などを補正しました。
    - 歳入歳出とも六千三百三十九万六千円を追加し、四十二億七千六百五十六万六千円となりました。主なものは、次のとおりです。
    - 老人保健特別会計繰出金
      - 老人保健医療費の伸びによる一般会計からの繰出金。白沢中学校施設維持管理に要する経費
        - 白沢中学校受水槽揚水ポンプ修繕、受水槽外部コーティングや、高架水槽外部コーティング等修繕費、校門扉修繕費など。
    - 国民健康保険
      - 歳入歳出とも二千六百五十九万九千円を追加し、七億六千八百二十万二千円となりました。歳出の主なものは、次のとおりです。
      - 一般被保険者療養給付事務事業
        - 医療費の伸びによる療養給付費の増額。
      - 直営診療施設勘定（白岩診療所）
        - 歳入歳出とも二千六百五十九万九千円を追加し、七億六千八百二十万二千円となりました。歳出の主なものは、次のとおりです。
        - 特別養護老人ホーム入所者増による保険給付費の増額。
    - 水道事業
      - 支出の主なものは、収益的支出に五十八万二千円を追加しました。主な内容は、水道管修繕費の増額です。

### 白沢中学校が、県中学生人権作文コンテストで受賞



平成18年度中学生人権作文コンテスト福島県大会で白沢中学校3年の遠藤由加利さんが県奨励賞に、同3年の鹿野なるみさんが協議会奨励賞を、さらに、同校が感謝状を受賞しました。12月15日（金）に福島地方務局手賀務人権擁護課長が同校を訪れ、伝達式を行いました。遠藤さんの作品は、「中国と私達を結んだ『さとし』」、鹿野さんは、「心のバリアフリー」という作品で今回、見事受賞を果たしました。

### 白沢村青少年育成村民会議が 県民会議会長表彰を受賞



11月22日（水）に県文化センターで行われた、第29回福島県青少年健全育成推進大会の青少年育成市町村村民会議の部で、白沢村青少年育成村民会議（会長佐藤喜英さん）が県民会議会長表彰を受賞しました。この受賞は、各大字ごとに組織されている地域青少年育成会の活動をはじめ、毎年開催されている白沢村青少年健全育成推進大会など、活発で模範となる活動を行っていることが評価され、今回の受賞となりました。

**編集後記**

除夜の鐘の音とともに白沢村が五十一年の歴史に幕を閉じ、新生「本宮市」が誕生しようとしています。元日から長年慣れ親しんできた「白沢村」の家族から、本宮町と「本宮市」という新しい家族を作ります。今まで以上に「大家族」の大切となり、意見の相違や考え方の違いからぶつかり合うこともあるかと思えます。でも、本宮市という一つ屋根の下の新しい家族。お互いを尊重し、歩み寄りながら円満な家庭（市）を築きあげていきたいと思っております。村民の皆さんよろしくお願ひいたします。

最後にこれまで取材にご協力いただいた皆さんに心から感謝申し上げます。白沢村の皆さんの健康とご多幸をお祈りし、最後の編集後記といたします。純

- 防災行政無線の放送時間が一部変更になります**
- 朝の定時放送
    - 午前6時30分から
    - 午前6時45分に変更
  - 昼の時報
    - 午前11時30分から
    - 正午に変更